

# 2023年度 学校評価（自己評価）

横浜隼人中学・高等学校

## 1. 学校は学科やコースの特性に応じた教育を実践している

昨年に比べて教員の評価が低くなっています。各コースの目標だけではなく、前年度の反省を踏まえ、改善できることは早急に取り組みたいと思います。コースとしてできることを探し、実践していきたいと思います。

## 2. 学校は緊急時の対応について必要な訓練や指導をしている

主に年2回実施する避難訓練に対する評価と思われます。今年のお正月に起きた能登半島地震では大きな被害が出ています。私たちにとっても他人事ではありません。学校には発電機、簡易トイレ、非常食等の災害時の備えをしています。

## 3. 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる

情報モラルの低さから問題が発生することが多く、この点に関しては更なる指導の徹底が必要です。生徒アンケートでは21%近くの生徒が「あまりあてはまらない」「あてはまらない」という結果になっており、このことに学校はしっかりと受け止めていく必要があります。クラス全体の雰囲気や生徒個々の様子などの変化にいち早く気付いていくように教員にも徹底していきたいと思います。

## 4. 学校は校内や通学時の安全に常に配慮している

生徒に安全な登下校を促すため、本校では「登下校の指導」、「自転車通学者の安全講習」等に取り組んできました。道路交通法の改正により自転車の運転にも厳しい罰則が設けられています。被害者になる場合だけでなく加害者になるケースもあるため、自転車通学者は特に安全意識を高める必要があります。教員はさらなる安全教育を求めているように思えます。命に関わることです。ご家庭でのご協力もよろしくお願いします。

## 5. 学校は個々の生徒の進路に適した教育課程を用意している

生徒、保護者いずれも75%強は満足 of いく回答をしています。しかし、もっとコースでの教科内容を精査していきながら試験内容に関する変化・傾向などを伝えていきたいと思っています。

## 6. 学校は進路について個々の生徒に対して丁寧な指導をしている

生徒・保護者に対する進路説明会や三者面談等が適切に行われていることで、生徒・保護者とも一定の評価がなされています。しかし、教員の満足度が高くなっていることが気になります。自分たちの指導に対して驕ることなく一人一人の生徒に向き合っていきたいと思っています。

## 7. 学校での授業や補習はわかりやすく、学力向上に結びついている

教員の1/3は授業に工夫や改善の余地があると感じているように思えます。新カリキュラムになり、受験に対応できる学力が生徒に身につけているか模索しているようです。教員は、常に生徒の学力向上に結びつく授業を考えております。

## 8. 学校は教科に関する個別の質問に熱心に対応している

生徒、保護者、教員とも良い評価が約8割となっています。授業中の対応だけでなく、職員室前設置の学習スペースなども役立っていると考えられます。またの自習室の活用など自学自習の習慣が生徒たちに身につけてきています。昨年度より卒業生がチューターとして、放課後学習指導や進路への取り組みなどにアドバイスをしています。

## 9. 学校は生徒の悩みや相談に親身になってくれる

担任教諭や養護教諭、スクールカウンセラーなどのきめ細やかな対応により、高い数値となっています。ただ、教員が親身になっていないと思えないように気をつけたいところです。

## 10. 学校は生徒に規律ある姿勢や態度を育てる指導をしている

生徒指導面はある程度ルールを設けています。生徒は、決まり事に対して遵守する姿勢がよく見られます。これからは、自主性を大きく育てたいと思っています。

## 11. 学校行事は内容が充実しており、適切な時期に実施している

コロナ禍もある程度終息して、日常生活が普段通り送れるようになりました。文化祭やスポーツフェスティバルも通常通り開催できました。生徒は学校行事が少ないと感じています。行事関係も見直す時期に来ているように思われます。生徒主体でできることを考えていきたいです。

## 12. 学校は部活動・委員会活動・特別活動等に積極的に取り組ませている

本校では生徒たちの部活動加入率も高く、委員会活動・特別活動にもとても積極的に参加をしています。本校の生徒は、何事にも向上心を持って前向きに懸命に取り組んでおり、学校生活を充実させています。

## 13. 学校には教育に必要な施設・設備が整っている

半分以上の教員はもっと施設を整えて、生徒に充実した学校生活を送って欲しいと思っているように感じます。学園とも相談しながら少しずつでも整えていきたいと思っています。

## 14. 学校は衛生的できれいな環境を整えている

保護者と教員でかなりの差が出ています。教員はもっと衛生的な環境が整備できるのではないかと考えています。アルコール処毒液なども適宜設置し、衛生管理には心掛けていきます。

## 15. 学校はホームページやお知らせメール等でよく情報を発信している

本校ではホームページを通して学校全般の活動を積極的に発信しています。また、配布物の確認、緊急時の連絡などもメール配信やチームズ、ロイロノートを積極的に活用しています。今後ともご家庭との情報共有の架け橋になるような発信をいきたいと思っています。

## 16. 必要に応じて学校と家庭との連絡がとられている

保護者・生徒の8割以上から評価されています。本校では、学校生活のなかで気に掛かることやトラブル、悩みなどを抱えているときにはご家庭とともに解決していきたいと思っています。親御さんの協力なくして生徒たちは育っていきません。そのためにもご家庭との連絡をより密にして、お子さんの成長を支援していきたいと思っています。